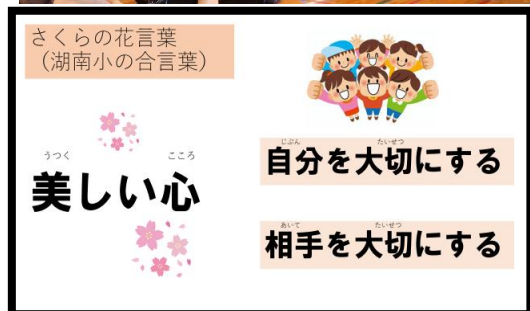


「美しい心」を育みます

諏訪市立湖南小学校長 原 潤

元気が溢れる新入生45名を迎え、令和8年度がスタートしました。

今年度も湖南小では、子ども達一人一人が、存分に自分の力やよさを発揮しながら学ぶことができる学校運営に力を入れてまいります。



4月6日には入学式と始業式を行いました。始業式では、児童の皆さんと共に考えた湖南小の合言葉「美しい心」について話し合いました。湖南小のシンボルでもある桜の花言葉が由来の「美しい心」。「美しい心」を、「自分を大切にすること」と、「相手を大切にすること」から見つめていきます。児童の皆さんからは、自分を大切にするには「好きなことをがんばる」「苦手にチャレンジ」「健康」、相手を大切にするには「話を聞く」「協力する」「自分からあいさつをする」といった意見が出され、今年度も全校みんなで合言葉を大切にしていこうと、「いじめなど、人を傷つけることは絶対にゆるさない」ということを確認しあいました。

湖南小学校では、今年度も「諏訪市未来創造あいプラン」に基づき、すべての児童生徒が学びあい認めあい支えあい自分らしく学べる学校づくりを、インクルーシブ教育とPBS（ポジティブな姿を生み出し認め合うことで自己肯定感を高めていく支援）を大切にしながら進めていきます。それらを通して、児童の皆さんと共に「美しい心」を考えていきたいと思いますが、今年度は「水曜日わくわくタイム」と「サポートセンター」を二つの柱として、「美しい心」を育てていきたいと思っています。

「水曜日わくわくタイム」は5月より実施しますが、児童が自分の好きなことや苦手なことなどから課題を考え、学級や学年の枠を超え自分で学習に取り組む時間です。昨年度後半に試行しましたが、自分の好きなことに夢中になって取り組む姿や苦手な所を積極的に先生や友達に質問をする姿、普段は一人で学習することが多い児童が集団の中で友達と考え合う姿といった主体的な姿を多く見ることができました。

「サポートセンター」では、その時々で様々な悩みや不安をもつ児童の声を、特コや生徒指導主事が聞きながら、その日の学習の場所や方法などを相談して、児童が安心して学習を進められるようサポートしていきます。

「水曜日わくわくタイム」や「サポートセンター」については、今後学校だよりでお知らせしていきますのでよろしくお願いいたします。

今年度も、保護者の皆様、地域の皆様の学校運営へのご理解ご協力をお願いします。